

令和3年度第5回理事会議事録

一般社団法人

静岡県建設コンサルタンツ協会

1 開催日時 令和4年1月21日(金) 12時30分開会 14時閉会

2 開催場所 協会会議室

3 理事会開会

(1) 出席した役員等の氏名

理事 森崎祐治 芹澤秀樹 藤山義修

齋 秀之 浅岡諭志 小田秀昭 蓮池康彦 牧田敏明

監事 杉山 博 小田稔彦

事務局長 石原敏男

【服部剛明副会長は欠席】

(2) 理事会成立の報告

事務局から、理事9名のうち8名が出席しており、定款第36条に基づき理事会は成立するとの報告がなされた。

(3) 議事録署名人の選任

事務局から、議事録署名人は定款第37条の規定に基づき出席した会長及び監事となる旨を説明するとともに、議事録作成後の記名押印を依頼した。

(4) 会長挨拶

議事に先立ち、森崎会長から挨拶があった。

(5) 議長選出

定款第35条の規定に基づき森崎会長が議長に就任した。

4 議 事

議事に先立ち、森崎会長から令和3年度国土交通大臣表彰（建設事業関係功労者）を受賞した藤山副会長に対して、「協会慶弔等内規」に基づく、記念品の授与が行われた。

(1) 令和3年度委員会等の事業

ア 技術委員会（技術研究部会）

(ア) 広報冊子の作成状況

- ・ 吉野技術研究部会長代理から、平成30年度のCONPA、令和元年度のCON-PASSに続く事業として取り組んでいる広報冊子（CONPA水版…JAB-CON）の概要及び作成状況について報告があり、部会において企画、取材、編集等を進めてきた結果、2月上旬には最終校正を行い2月下旬までは完成予定であるとの説明があった。

役員からは、学校教育や出前講座での活用方法、作成経費の過不足、作成年度記載の有無、次年度以降の作成計画（例…橋梁・砂防・構造物）等について質疑があったが、冊子の掲載内容については総じて高い評価が得られた。

(イ) 第17回技術研究発表会の発表者選定状況

- ・ 事務局から、令和4年6月24日開催予定の第17回技術研究発表会に関し、協会会員企業による技術発表7題、官公庁職員による特別発表3題、学識経験者による特別講演1題の発表者の選定状況について報告があった。

特別発表については、県（交通基盤部、経済産業部）からの発表予定者が決定して講演依頼手続きを進めるとともに、静岡市からの発表者について市に選定を依頼していること。特別講演については、静岡理工科大学の松本教授に依頼したこと。また、技術発表については、現在、会員企業あての発表者の募集案内中であり、この結果を踏まえ令和4年3月18日開催の次回理事会で発表者を選定予定であるとの説明があった。

(2) 法人の管理運営

ア 建設コンサルタンツ協会、建設コンサルタント業政治連盟 令和4年、令和5年役員選任手続日程

- ・ 事務局から、来年度が両団体の役員の改選時期となることを踏まえた役員選任手続日程について説明があった。

今後の予定としては、建設コンサルタンツ協会については、令和4年1月下旬に各地区副会長あてに令和4年3月11日を期限とする理事候補者の推薦依頼を行うこと。各地区からの推薦を受けて令和4年4月8日の第1回理事会、令和4年4月15日の定時社員総会及び代表理事等選定理事会を経て、役員の選任を行っていくこととされた。

また、建設コンサルタント業政治連盟については、建設コンサルタンツ協会の役員選任手続きを踏まえながら総会、役員会を経て、令和4年4月15日までに役員の選任を行っていくこととされた。

イ 令和3年度予算執行状況

- ・ 事務局から、本年度末の決算見込みについては、昨年度と同様に新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、各部会の研修会や賀詞交歓会など多くの事業が中止又は縮小されたため、「事業費」＋「管理費」の執行率は84.3%と低くなる見込みであること。収入合計から支出合計を差し引いた実質的な残額は480万円程度となり、このうち280万円を積立預金、200万円を次期繰越金として整理する見込みであることなどについて報告があった。

ウ 建設コンサルタンツ協会事務局職員就業規則の制定

- ・ 事務局から、令和4年4月1日から施行予定の就業規則について、令和3年11月の素案提示後に、役員から提出された修正意見を踏まえた修正案の説明があった。

修正の内容は、労働基準法を踏まえた休暇規定の修正、定年に関する規定の設置等であり、事務局からの説明後に協議を行った結果、修正案が承認され、令和4年4月1日から施行されることとなった。

エ 令和4年度理事会開催等予定

- ・ 事務局から、令和4年度の理事会、社員総会等の開催予定について報告があった。

<建設関連業務に係る入札参加資格における格付けの検討>

- ・ 県交通基盤部建設業課の野毛課長、鈴木許可班長、技術調査課の良知課長が当協会を訪れ「建設関連業務に係る入札参加資格における格付けの検討」について説明があった。

県から「格付け導入検討のスケジュール」「公契約条例の概要」「県の契約に関する取組方針」等について説明後、県と役員との間で質疑応答が行われた。

(3) 行政機関等への協力事業

ア 静岡県優良業務委託表彰式

- ・ 事務局から、令和3年度の静岡県優良業務委託表彰式が令和4年1月31日に開催される予定であり、当日の出席者等について取り纏め中であったが、本日、県から当協会あて新型コロナの感染拡大防止に配慮して中止決定した旨の連絡があったとの報告があった。

イ 静岡県建設業審議会

- ・ 事務局から、森崎会長が令和3年1月から委員に就任している「静岡県建設業審議会」について、令和3年度第1回審議会が令和3年12月16日に開催され、森崎会長が出席したとの報告があった。

また、森崎会長からは、審議会の組織の概要や当日の意見交換の内容等について説明があった。

ウ 静岡県中部地域道路啓開訓練

- ・ 事務局から、令和3年11月24日、国（静岡国道事務所）と県（中部地域局）の主催による中部地域道路啓開訓練が藤枝総合運動公園を会場として行われ、当協会からは大鐘測量設計（株）がドローンを活用した調査業務に参加したとの報告があった。

(4) 報告事項

ア 静岡県庁への年始挨拶等

- ・ 事務局から、静岡県庁（川勝知事、難波副知事）への年始挨拶が、令和4年1月6日の午前中に行われ、当協会を代表して森崎会長が参加したこと。また、令和4年の年頭にあたり、関係行政機関等の88か所に会長名による年賀状を送付したことについて報告があった。

イ 訃報対応

- ・ 事務局から、(株)建設コンサルタントセンター代表取締役の小田様の御母堂である君代様が令和4年1月8日に御逝去、また、(株)ウインディネットワークの会長（元当協会監事）である大年和夫様ご本人が令和4年1月8日に御逝去されたため、「協会慶弔等内規」に基づき、会長名による香典、生花、弔電対応を行ったとの報告があった。

ウ 建通新聞への広告掲載

- ・ 事務局から、令和4年の年頭にあたり建通新聞に広告を掲載したとの報告があった。

エ その他

- ・ 浅岡理事から、国の賃上げを実施した企業に対するインセンティブの実施（総合評価方式における賃上げを実施する企業に対する加点措置）に関して、今後の県の対応について質疑があった。

議長は、議事運営に対する各理事、監事の協力に謝辞を述べ、第5回理事会を14時に閉会した。

以上の議事の経過及び結果を明らかにするため、議事録を作成し、定款第37条に基づき、議長及び出席した監事が記名押印する。

令和4年1月21日

議長・代表理事 森崎 祐治 ㊟

監事 杉山 博 ㊟

監事 小田 稔彦 ㊟